

平成29年11月15日

部会会員 各位

一般社団法人 近畿化学協会
エレクトロニクス部会
部会長 安蘇 芳雄

平成29年度第1回研究会 ご案内

拝啓 時下ますますご清祥の段お慶び申し上げます。

平素より本部会の運営に際しましては、種々ご高配を賜わり厚く御礼を申し上げます。

さて、早速ながら標記研究会を下記の通り開催致しますので、業務ご多繁のところ恐縮ながら、ご都合お繰り合わせのうえご参集くださいますようご案内申し上げます。

敬具

(記)

日時 平成29年12月13日(水) 13:30~18:30

会場 大阪科学技術センター 6階605号室 [大阪市西区靱本町1-8-4, Tel. 06-6443-5324]

<交通>地下鉄四つ橋線「本町駅」下車、25・28番出口より北へ徒歩約5分、うつぼ公園北詰。

テーマ：高分子材料に注目したエレクトロニクス関連技術

1. 講演

1) フレキシブルエレクトロニクスを活用したIoTシステムの構築 ~ご家庭内での脳のセルフケア、
構造物ヘルスケアを実例に~ (13:30~15:00)

大阪大学栄誉教授/ 大阪大学 産業科学研究所 教授 関谷 毅 氏

本講演では、シート型のIoTセンサシステムについて紹介する。ここでは単なる材料やデバイス開発ではなく、回路・システム・電源・通信・情報処理までを一貫してつなぎ、実空間より得られる膨大な情報を可視化、自動診断する技術開発について詳細に述べる。その具体例として、ご家庭での脳のヘルスケアを可能にするパッチ脳波センサシステムや、長期間構造物の自動保全を可能にする構造物ヘルスケアセンサシステムについて紹介する。

2) 電子デバイスの多様化に対応する実装材料技術の進展 (15:00~16:00)

群馬大学大学院理工学府知能機械創製部門 准教授 井上 雅博 氏

近年、ウェアラブルデバイスに代表されるように電子デバイスの多様化が顕著になってきた。この流れに対応するため、電子実装技術においても従来のフレキシブル回路の概念を拡張し、伸縮性に対応できる電子回路を実現するための検討が進められるようになった。しかし、材料技術や生産技術において課題が多く残されている。本講演では伸縮性印刷ペースト材料の材料技術や周辺実装技術の課題について議論したい。

3) メタロ超分子ポリマーのエレクトロクロミック特性と表示デバイス応用 (16:10~17:10)

(国研)物質・材料研究機構 機能性材料研究拠点 電子機能高分子グループ グループリーダー 樋口 昌芳 氏

メタロ超分子ポリマーは、金属イオンと有機配位子が交互に繋がった構造を有する超分子型ポリマーであり、金属イオンの電気化学的酸化還元によって、可逆なエレクトロクロミック特性を発現することを見出した。本講演では、メタロ超分子ポリマーのエレクトロクロミック特性の特徴と、それを利用した表示デバイス応用について紹介する。

2. 懇親会 (17:15~18:30頃) *講師の先生を囲みアフターディスカッションを行います。

於：POSTINO CAFE [大阪市西区京町堀1-8-27、会場より徒歩1分] 会費3,000円 (当日お支払ください)

申込・問合せ 一般社団法人近畿化学協会エレクトロニクス部会

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センター6階

Tel. 06-6441-5531 Fax. 06-6443-6685 E-mail: fujita (atmark) kinka. or. jp

近畿化学協会エレクトロニクス部会平成29年度第1回研究会 (H29. 12/13) 参加申込書

参加者氏名		懇親会	参加 () / 不参加 ()
勤務先(所属)			
連絡先	TEL.	E-mail :	
連絡事項			